

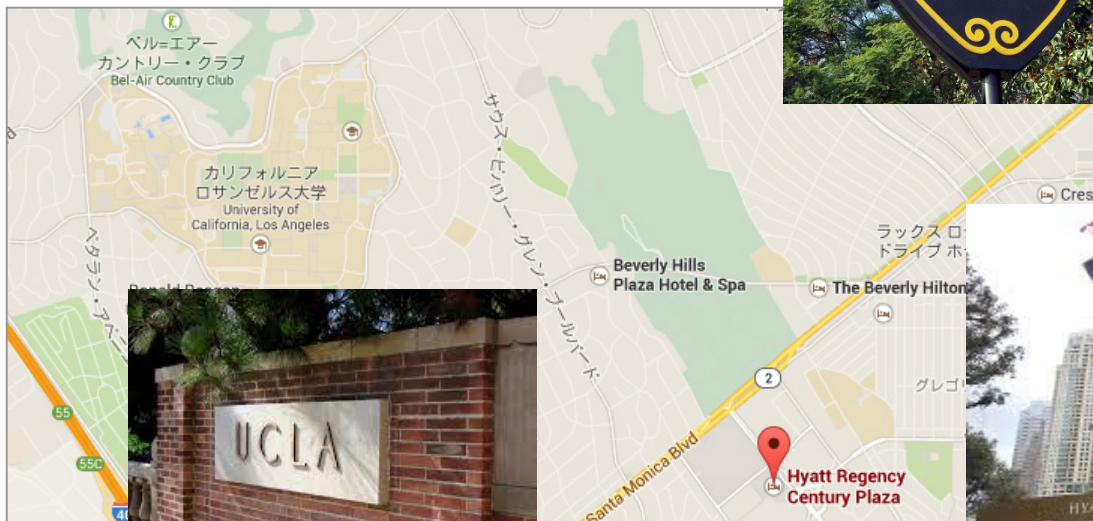


# ICANNロサンゼルス会議概要報告

社団法人日本ネットワークインフォメーションセンター(JPNIC)  
IP事業部・インターネット推進部 奥谷泉

# ICANN51開催概要

- 開催期間：2014年10月12-16日
- 開催地：カリフォルニア州ロサンゼルス
- 参加登録者：2,300名



# ICANN51会議の様子



# 今回の特徴

---

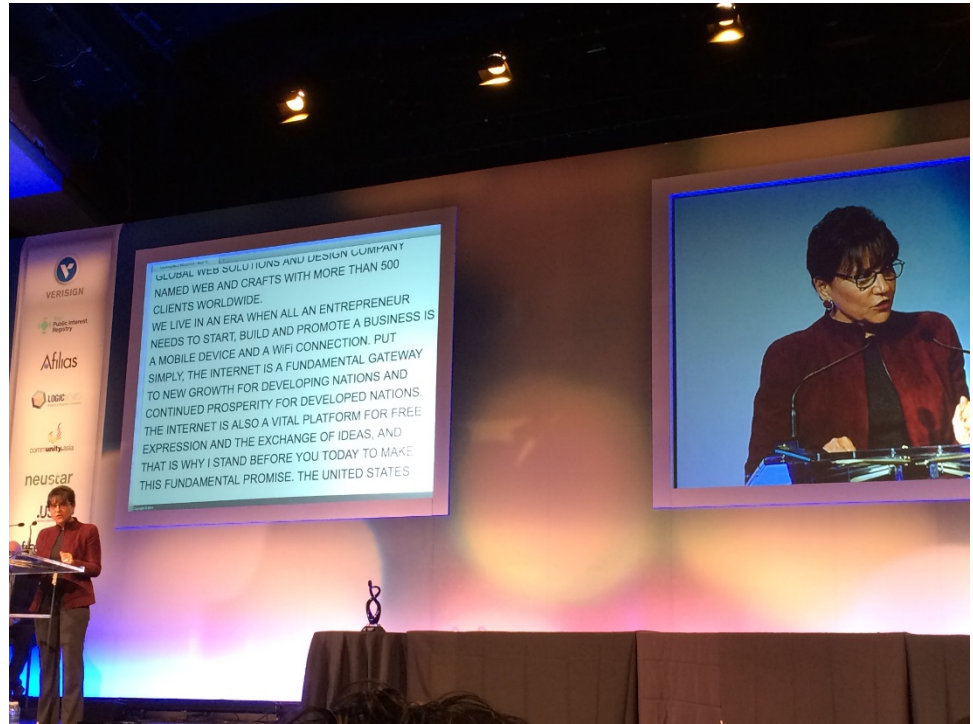
- **米国商務省長官がオープニングでスピーチ**
- **キーワードは「ICANN Accountability」**
- **IANA機能の監督権限移管の議論は継続**
- **新gTLDについて新たな課題は確認されず、今回のラウンドのレビューに着手**
- **gTLD WHOISに関する検討を包括的に共有**

この発表では、以下を中心にご報告します

- **新gTLD**
- **gTLD WHOIS**
- **ICANN AccountabilityとIANA機能の監督権限移管**

# 米国商務省長官 Penny Pritzker氏のスピーチ

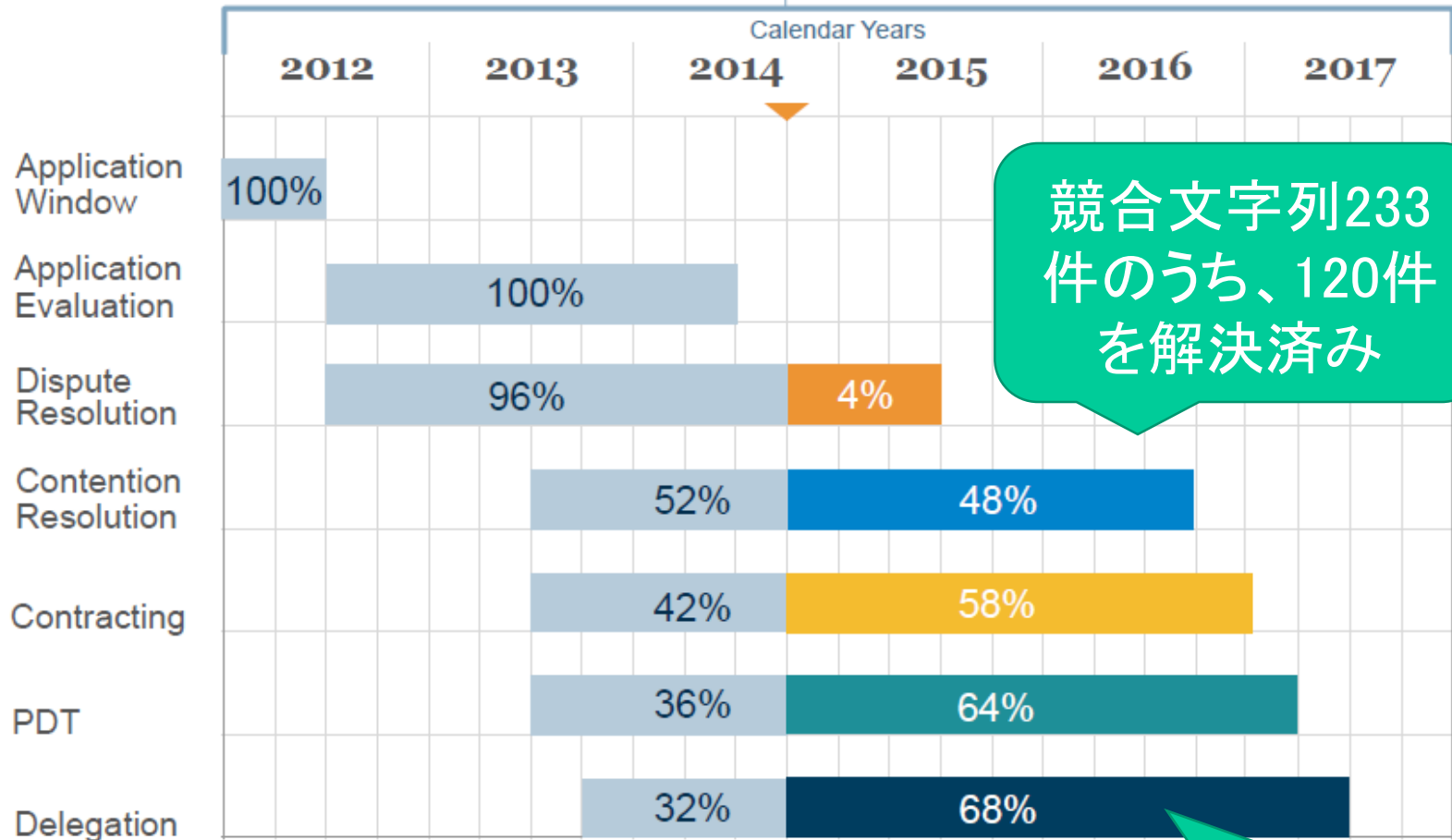
- 米国はマルチステークホルダーモデルを支持し、守る
- 米国はグローバルなインターネットが個人、機関または国に運用されるようなことは認めない
- インターネットがオープンであることと言論の自由、経済発展との関係に言及
- 米国は自由で活気のあるオープンなインターネットを守ることを約束する



「IANA監督権限移管の提案」に向けてICANNとコミュニティが協力し、検討を進めていく重要性も強調

# 新gTLD

完了 Completed      未対応 Remaining



競合文字列233  
件のうち、120件  
を解決済み

First new gTLD Delegation: 23 Oct 2013

委任完了: 418件(ICANN51時点)  
432件(2014年11月5日現在)

# オークションによる収入

収入の取り扱いは今後理事会で決議

Description	Proceeds	Costs	Net Proceeds
Auction Development Costs		\$ 351,750	\$ (351,750)
4 June 2014 Auction	\$ 600,000	\$ 24,500	\$ 575,500
9 July 2014 Auction		\$ 10,500	\$ (10,500)
6 August 2014 Auction		\$ 20,500	\$ (20,500)
17 September 2014 Auction	\$ 14,349,776	\$ 637,741	\$ 13,712,035
<b>Current Total</b>	<b>\$ 14,949,776</b>	<b>\$ 1,044,991</b>	<b>\$ 13,904,785</b>

# 技術的な継続課題

- **名前衝突**

- 今回のラウンドの対策については進捗はないが、具体的な問題が報告されつつある
- 既存のgTLDおよび次の申請ラウンドに備えるうえでのさらなる対策の必要性をコミュニティに問いかけ（ICANN51で具体的な質問提示）

- **Universal Acceptance**

- 国際化ドメイン名(IDN)に限らず、新gTLDにおいても問題が確認されている
- Facebookなどのメジャーなアプリケーション、公共機関の運営するWebサイトなどで対応していない

ICANN以外のコミュニティにも幅広く  
周知・対応の呼びかけが必要



# 今回のラウンドの検証

---

- **今回のgTLDプログラムの検証、次のラウンドに向けての検討事項のたたき台がICANNから発表**
  - <https://centr.org/system/files/share/centr-report-icann51-20141017.pdf>
- **一方、GACとしては「今回のラウンドにおけるsafeguard adviceへのICANNの対応に満足していない。これが適切に対応されるまでは次のラウンドを開始すべきではない。」**

# その他新gTLDに関する検討

- **IGO/INGOの名称保護**
  - GACからの対応の再考要請を受け、対応策を再検討
- **国コードと重複する二文字のTLDの申請**
  - GACでの議題となっていたが、国ごとの判断に委ねる方向で、それ以上の対応を求める動きはない
- **IDNラベルの生成に向けた検討パネル**
  - Root LGR：新gTLDとして申請されたIDN TLD(IDNラベル)のRootゾーンの中での取り扱いを規定するルール
    - 使用可能な文字の選択、使用可能文字に対する異体字の定義、どの異体字を有効にするかの定義、など
  - 各言語圏での生成(Generation)パネル＋統合パネル
    - 漢字圏内での調整が今後必要
    - アラビア文字圏、インド系文字圏、ラテン/ギリシャ/キリル文字圏でもパネル設立準備中または今後設立に向け調整開始

# 新gTLDまとめ

---

- プログラムの中で対応未定の部分として、オークションによるICANNの収入(現在約1400万usドル)の取り扱いが一部着目されているが、全体としては着々と進行
- 今回の新gTLDの導入を検証し、次回に向けた改善をまとめようという動きも出てきている
- TLD Universal Acceptanceや名前衝突の問題への実例も出てきているが、会議全体の中で、大きな焦点として議論されてはいない

# gTLD WHOISに関する検討

- **gTLD WHOISのあり方を根本的に検証した最終報告書が理事会に提出され、今後の対応を検討中**
  - WHOISについては重要な課題として長期的かつ慎重に抜本的な見直しを検討していく
  - 登録情報のプライバシーが大きな論点
- **その他WHOISに関する検討**
  - 既存のgTLDにおけるThick WHOISの実装
  - ドメイン名登録者の代理で連絡先を登録している場合、代理の事業者が登録者に連絡をとることをレジストラ契約上求める方向で検討
  - 英語以外の言語で登録された連絡先情報の変換と翻訳の必要性を専門のWGで検討

# 登録情報の正確性調査結果

- WHOIS Accuracy Reporting System (ARS)による報告書
  - <https://www.icann.org/news/announcement-2014-10-10-en>

## Accuracy Percentages - ICANN Geographic Regions

	All Regions	Africa	Asia Australia Pacific	Europe	Latin America Caribbean	North America
<i>Syntactical:</i>						
Email	99.9	99.5	99.9	99.9	99.9	99.9
Telephone	88.7	67.4	82.6	85.9	88.9	96.1
Postal	81.2	67.4	74.9	91.2	92.0	79.2
<i>Operational:</i>						
Email	89.2	90.9	83.2	90.0	89.8	91.1
Telephone*	72.4	52.0	57.5	65.6	76.7	85.5
Postal*	82.4	69.0	71.9	93.6	92.0	81.8

\* Small Sample Size (1,000)

# LA会議でのWHOISセッション

- WHOISに関する最新の統計
- GNSO WHOISプライバシー／プロキシサービスポリシー策定プロセス(PDP)
- WHOISの各国法への抵触
- GACによるWHOISに関する懸念
- 以下の検討事項に関する説明：
  - Thick WHOIS (comを含めた既存のgTLDに対して適用を求める)
  - IETF RDAP Protocol (WHOIS代替プロトコル)
  - Compliance Activities (登録データの正確性向上のための対策)
  - Internationalized Registration Data (英語以外の言語で登録された連絡先情報の変換と翻訳の必要性の検討)
  - WHOIS Accuracy Reporting System (正確さの報告システム)
- WHOISの将来 – EWG報告書 (GNSOのPDP開始に向け理事会にて検討中)

# ICANNのAccountabilityとIANA機能の監督権限の移管

- NTIAによる監督権限移管に伴うコミュニティの関心「ICANNがコミュニティの信頼に足り得る形で運営されているのか」
- ICANNから提示された、ICANNのAccountabilityに関する検討の進め方を多くの参加者が受け入れたことが、ICANN 50からの大きな変化
- IANA監督権限の移管に向けての議論を、前回と比較すると前向きな姿勢で進めるスタートラインに立ったと言える
- 一方、今回もIANA機能の監督権限移管の提案よりも、ICANNのAccountability（説明責任）を取り巻く議論の方が大きく着目された

# ICANN AccountabilityとIANA機能に関する議論の関係

- 前回の会議では「ICANNのAccountability問題が整理されないとIANA機能の監督権限も移管するべきではない」と複数の意見
- 一方、Accountabilityの問題は正面から検討すると長期的な議論を必要とする大きな課題：次回のIANA契約更新のタイミングである2015年9月までに解決が完了しない可能性
- ICANN51ではICANNのAccountabilityとIANA機能の監督権限の検討の進め方が整理された

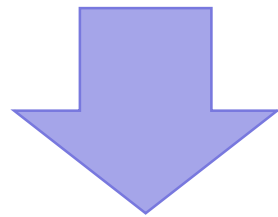


# ICANN AccountabilityとIANA機能に関する検討の進め方

- **名前機能における移管提案を検討するワーキンググループを設立**
  - CWG to Develop an IANA Stewardship Transition Proposal on Naming Related Functions : ICANN51で対面会議実施
- **Accountabilityについても別途ワーキンググループを設立、二つのStreamに分けて検討**
  - Stream 1: IANA 機能の監督権限移管までに合わせて解決すべき課題
  - Stream 2: IANA機能の監督権限移管後も、長期的に解決すべき課題
  - 現在ワーキンググループのチャータードラフト公開、意見募集中

# ICANN AccountabilityとIANA機能に関する検討図

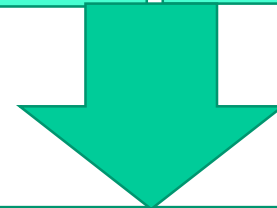
IANA CWG



IANA機能監督権限  
移管に伴う提案

Accountability CWG

Work Stream 1: 監督権限移管 前に検討・対応 すべき課題	Work Stream 2: 長期的に検討 する課題
--	----------------------------------

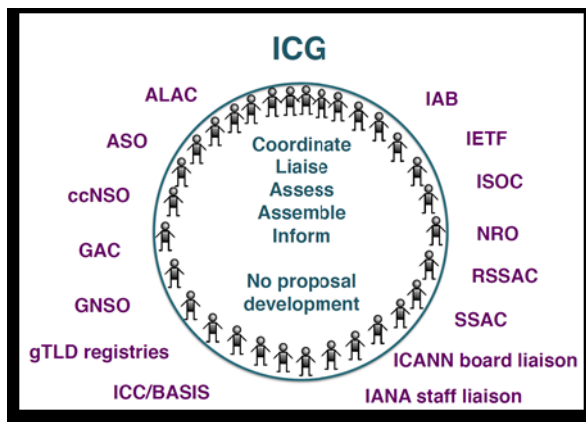


ICANN Accountability  
に関する提案

同時期にNTIAへ提出: 2015年6月目標

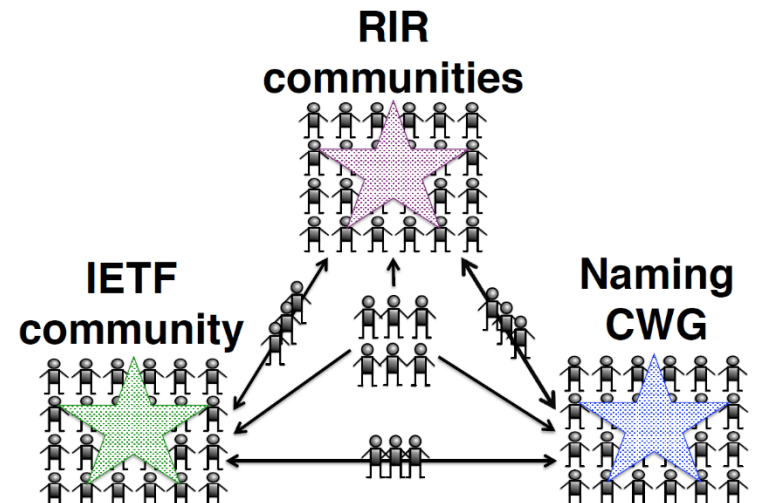
# IANA機能の監督権限移管に伴う提案策定プロセス

- IANA Stewardship Transition Coordination Group (ICG):
  - <http://ianacg.org/>
  - NTIAに対する提案作成に責任を持つ

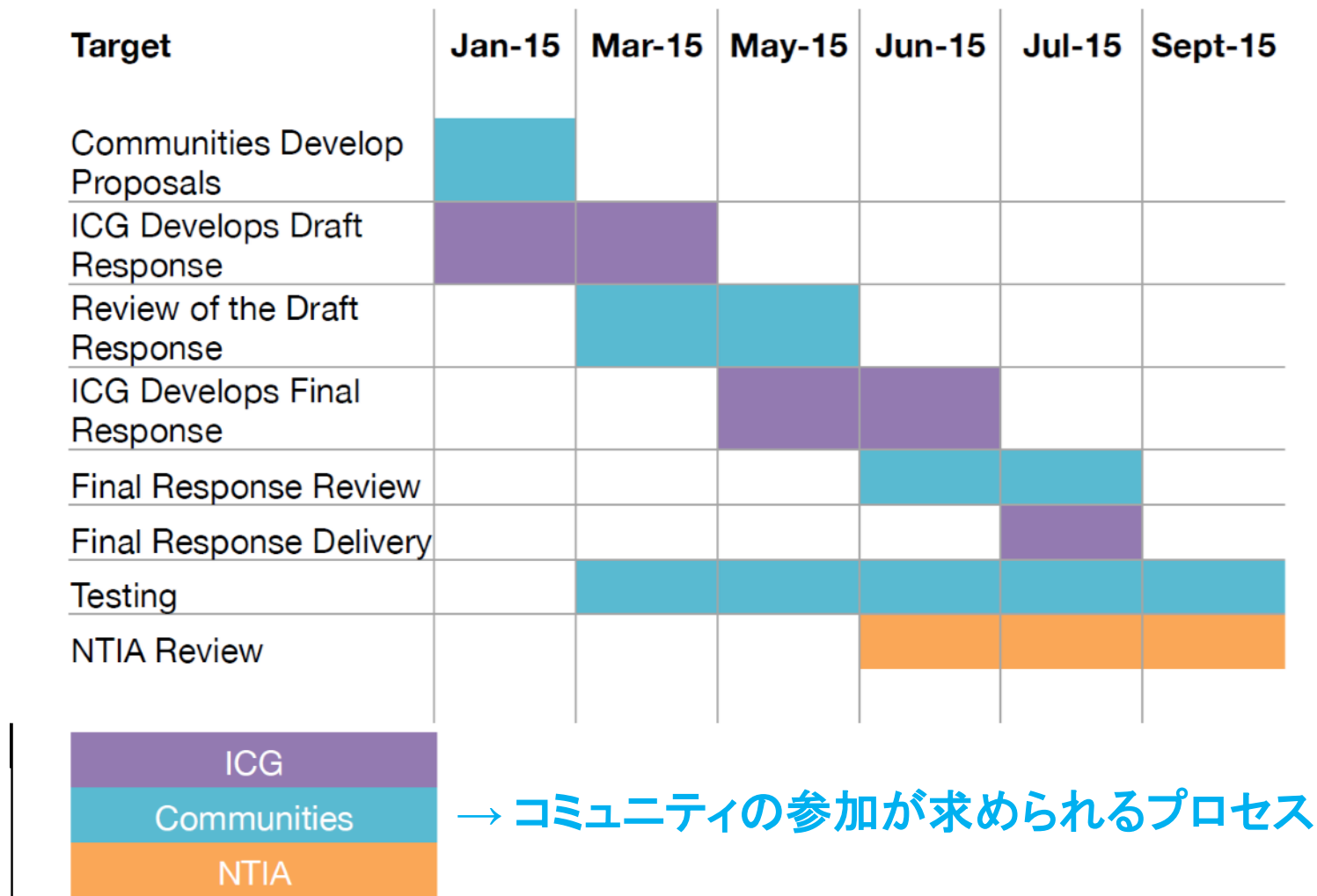


- IANA管理の3資源のコミュニティからの正式提案を求める
  - 締め切り：2015年1月15日

## Transition proposal development



# 提案策定に向けた全体スケジュール



ICGは3提案を調整／統合し、NTIAへ提出する提案をまとめる:2015年6月提出目標

# 名前におけるIANA機能の監督権限移 管提案の進捗

- 「番号資源」と「プロトコルパラメータ」と比較すると「名前」の検討は遅れている状況
  - 他ふたつの機能は具体的な提案をもとに議論を進めている中、名前は内容についての具体的な議論にCWGで入っていない
- **全体で議論したセッションでは進め方の確認や意向表明が目立ち、具体的な提案内容の方向性が見えてくる議論は確認できなかった**
  - Meeting of the CWG to Develop an IANA Stewardship Transition Proposal on Naming Related Functions
  - Community Discussion with the IANA Stewardship Coordination Group (ICG)

# IANA監督権限の移管に関する ICGセッション



<http://la51.icann.org/en/schedule/thu-icg-community>

# ICANN AccountabilityとIANA機能の監督権限移管を取り巻く状況

- **ICANNのCross Community WGで今後どの程度具体的な提案が議論されるのか注視**
  - 一部の組織は具体的な案を検討するなども行っているようだが、全体として議論されていない
- **ICANN Accountabilityの議論のうち「IANA機能の監督権限移管前に対応すべき」と分類されたものにどの程度、IANA提案の提出と同期して対応できるのか**
  - 監督権限の移管に直結しないICANN Accountabilityについても、移管前にICANNから対応する担保を取りたいとの意向を示す人も少なくない

# IANAに関する参考情報

---

- **ICANN51のセッションでのIANA機能の紹介**
  - IANA Department - Who, What, Why?
    - <http://la51.icann.org/en/schedule/mon-iana>
- **SSAC Report : IANA機能の歴史、契約の解説**
  - [SAC068]: SSAC Report on the IANA Functions Contract (10 October 2014)
  - [SAC067]: Overview and History of the IANA Functions (15 August 2014)
    - <https://www.icann.org/resources/pages/documents-2012-02-25-en>



# ICANNにおける技術者に関わる動向

- **DNS OARC** : 今回は ICANN51と併催、普段 ICANN会議に参加しないDNS技術者も参加。
- **DNSSEC Workshop、Tech Day** : 毎回開催、その道の第一人者が発表し、技術的な内容充実。
- **SSACレポート** : セキュリティの第一人者がメンバーを務め、レポートを策定。名前衝突等の技術的な影響、ICANNの活動以外にもDNS技術に関するレポートも発表。
- **技術コミュニティへのアウトリーチ** : ICANNの活動のうち、技術コミュニティに関わる内容を広く周知することを一部で検討開始

# 参考 : DNS OARCアジェンダ(一部)

	<b>Reputation Metrics Design to Improve Intermediary Incentives for Security of TLDs</b> <i>Westside, Hyatt Regency Century Plaza</i>	<i>Dr. Maciej KORCZYNSKI</i>	
14:00	<b>A Survey of Current DANE/TLSA Deployment</b> <i>Westside, Hyatt Regency Century Plaza</i>		
	<b>Preserving case-sensitivity in zone names</b> <i>Westside, Hyatt Regency Century Plaza</i>		
	<b>NSEC5: Provably Preventing DNSSEC Zone Enumeration</b> <i>Westside, Hyatt Regency Century Plaza</i>		
15:00	<b>Coffee Break</b> <i>Westside, Hyatt Regency Century Plaza</i>		
	<b>The Gift that Keeps on Giving: Open DNS Proxies</b> <i>Westside, Hyatt Regency Century Plaza</i>	<i>Mr. Ralf WEBER</i>	15:30 - 16:00
16:00	<b>DNS - the glue in the IoT</b> <i>Westside, Hyatt Regency Century Plaza</i>	<i>Mr. Sandoche BALAKRICHENAN</i>	16:00 - 16:30
	<b>Orient data vertically for faster analysis</b> <i>Westside, Hyatt Regency Century Plaza</i>	<i>Mr. Adrian BEAUDIN</i>	16:30 - 17:00



2014年10月12-13日セッションの動画も参照可能

<https://indico.dns-oarc.net//conferenceDisplay.py?ovw=True&confId=20>

# 参考 : Tech Day

---

アジェンダの一部抜粋  
資料公開、動画参照可能

[Low-Cost Threshold Cryptography HSM for OpenDNSSEC: Francisco Cifuentes, .cl](#)

[DNS Bake-Off: Jacques Latour, .ca](#)

[.ONION Leakage: Aziz Mohaisen, Verisign Labs](#)

[Knot DNS: Ondrej Sury, .cz](#)

[IDNA2008 & Unicode: Patrik Fältström, SSAC](#)

[DNS Rex: Alex Rousskov, Measurement Factory](#)

[YAFIDA: Peter Janssen, .eu](#)

[Open DNS Proxies: Ralf Weber, nominum](#)

[Host Presentation: Peter Marx, LA CITY](#)

[Yahoo CSIO Update: Alex Stamos, Yahoo](#)

[ISC & BIND Update: Vicky Risk, ISC](#)

[Keynote Address: Mockapetris, ICANN](#)

[MS DNS Server Data Mine: Kumar Ashutosh, Microsoft](#)

[PKI News: Jeremy Rowley, DigiCert](#)

[DNS at NLnet Labs: Jaap Akkerhuis, NLnet Labs](#)

# 参考：技術者にも関わる SSACレポート

---

- [SAC065]: SSAC Advisory on DDoS Attacks Leveraging DNS Infrastructure
- [SAC064]: SSAC Advisory on Search List Processing
- [SAC063]: SSAC Advisory on DNSSEC Key Rollover in the Root Zone
- [SAC062]: SSAC Advisory Concerning the Mitigation of Name Collision Risk
- [SAC061]: SSAC Comment on ICANN<sup>1</sup>'s Initial Report from the Expert Working Group on gTLD Directory Services
- [SAC057]: SSAC Advisory on Internal Name Certificates
- [SAC056]: SSAC Advisory on Impacts of Content Blocking via the Domain Name System

<https://www.icann.org/resources/pages/documents-2012-02-25-en>

# ICANN51における理事の交代など

## • 理事の交代

- Bill Graham → Marcus Kummer (GNSO選出)
- Sébastien Bachollet → Rinalia Abdul Rahim (At-Large選出)
- Wolfgang Kleinwächter → Asha Hemrajani (指名委員会選出)
- Olga Madruga-Forti → Wolfgang Kleinwächter (指名委員会選出)
  - <https://www.nic.ad.jp/ja/icann/about/organization.html>

## • GAC Chair ・ Vice-Chair選挙

- 新Chair: Thomas Schneider (スイス)
- Vice Chair: Olga Cavalli (アルゼンチン)、Henri Kassen (ナミビア)、Gema Campillos González (スペイン)

## • ICANN Leadership Award

- Jonathan Robinson (GNSO Chair)



# 次回のICANN会議

---

- **ICANN52 シンガポール会議**
  - 2015年2月8日～12日
  - <http://singapore52.icann.org/en/>

